

報道関係者各位

2008 年 11 月 26 日 (水)

デジタルハリウッド

シリーズ初！フル CG 長編作品が遂に誕生！

「バイオハザード ディジェネレーション」

監督・プロデューサーによる DVD & Blu-ray 発売記念メイキングセミナー

日時：12 月 12 日 (金) 19:30～

会場：デジタルハリウッド東京本校 (御茶ノ水)

IT 関連及びデジタルコンテンツの人材育成スクールを運営するデジタルハリウッド株式会社 (本社：東京都千代田区、代表取締役社長：柴田励司、学校長：杉山知之) は、「バイオハザード ディジェネレーション」の神谷誠監督、小林裕幸プロデューサーをデジタルハリウッドにお招きして特別セミナーを開催することとなりました。

『バイオハザード ディジェネレーション』とは、1996 年に発売されて以来、世界中で大ヒットを記録しているゲーム「バイオハザード」のフル CG 長編作品です。作品評判が非常に高く、10 月 18 日 (土) から 2 週間限定で公開された東京・大阪・名古屋の 3 館の劇場には、初日からファンが殺到し、コンテンツの底力を見せる形となりました。12 月 17 日には DVD & Blu-Ray が発売されます。

『日本沈没』や『L Change the WorLd』の特撮監督で知られる神谷氏と、ゲーム「バイオハザード」シリーズのみならず、実写映画の『バイオハザード』にも係っている小林氏の夢のコラボレーションで、『バイオハザード ディジェネレーション』がどのような工程を経て製作されたか、また製作の裏舞台について語っていただきます。「バイオハザード」ファンはもちろん、CG・映像業界やゲーム業界を目指している方やこれからクリエイターを目指す方には見逃せない特別セミナーです。

つきましては、お忙しい中誠に恐縮ではございますが、万障お繰り合わせの上、特別セミナーを取材いただけますようお願い申し上げます。取材ご希望の方は E メールにてお申込みください。

(mail:press@dhw.co.jp)



〔特別セミナー 概要〕

<http://school.dhw.co.jp/c/biohazard/>

日時： 2008 年 12 月 12 日 (金) 19:30～21:30、19:20 開場

場所： デジタルハリウッド東京本校

東京都千代田区神田駿河台 2-3 DH2001Bldg.

http://dhw.weblogs.jp/_tokyo/guide/guide.html

(交通アクセス)「JR/御茶ノ水駅 御茶ノ水橋口」・「丸ノ内線/御茶ノ水駅」・「千代田線/新御茶ノ水駅」から徒歩 2 分。

定員： 100 名 (先着申込み順)

講師：神谷誠監督、小林裕幸プロデューサー

〔作品紹介〕

『バイオハザード ディジェネレーション』

(ストーリー)

アメリカ中西部工業都市。事件は空港で発生した。バイオテロや薬害被害者救済を行なうべく、NGOに所属していたクレア・レッドフィールドは目の前で空港利用客の中にひとりのゾンビを発見。だが時既に遅し、警備員が噛まれたことを発端に続々と一般客や空港職員が感染し、空港内は大パニックとなる。時同じくして、空では離陸中だった旅客機が緊急救陸するべく空港へ向かうもガラスを突き破りロビーへ突入してくる。

降りてきた乗組員や乗客らは皆ゾンビ化していた…。アンブレラ社が開発した危険な t-ウィルスを手の中にしているテロリストから、7 年前に隠蔽したラクーンシティ消滅事件を大統領自ら全て公表しろとの要求を受ける。そこでホワイトハウスは直轄のエージェント、レオン・S・ケネディに任務を授け、事態鎮圧の特別指揮官として空港へ向かわせる。レオンは地元警察特殊部隊に属するアンジェラ・ミラーたちと共にゾンビ撃退をしながら残された利用客を救い出し、テロリストが企てるバイオテロ鎮圧を行うのだが、レオンとクレアは度重なる窮地を経験していたことから黒幕の存在に気づき始めるのだった。



(c)2008カプコン/バイオハザードCG製作委員会



(c)2008カプコン/バイオハザードCG製作委員会

監督：神谷誠、脚本：菅正太郎、プロデューサー：小林裕幸

制作：デジタル・フロンティア

公式サイト：<http://www.biohazardcg.com/>

12 月 17 日 DVD/Blu-ray/UMD リリース

**【講師プロフィール】****神谷 誠 氏<監督>**

1965 年生まれ。東京都出身。「平成ゴジラシリーズ」の川北紘一特技監督、「平成ガメラ3 部作」の樋口真嗣特技監督などの助監督を務め、2000 年『ホワイタウト』で特撮監督としてデビューする。他にもゲームのムービーや CM、メイキングビデオ、TV 番組の再現ドラマなども幅広く手掛ける。2007 年には『真・女立喰師列伝 / 「歌謡の天使 クレープのマミ」』にて脚本/監督デビューも果たす。

小林 裕幸 氏<プロデューサー>

1972 年生まれ。名古屋市出身。1995 年カプコン入社後、「BIOHAZARD」「DINO CRISIS」等のゲーム開発に参加する。1999 年よりプロデューサーとして「Devil May Cry」「DINO CRISIS」シリーズ「biohazard」シリーズ「戦国 BASARA」シリーズ等の作品に関わる。ゲーム以外にも映画「バイオハザード」シリーズ、アニメ「デビル メイ クライ」等に関わる。代表作：「戦国 BASARA」シリーズ（05～08）「biohazard4」（05）「Devil May Cry 4」（08）等

■取材に関する留意事項（※必ずご一読ください）

- ・取材の方は [19:20] までに会場へお越しください。
- ・入場の際は受付にて身分の確認できるものをご提示願います。（名刺でも結構です）
- ・駐車場の用意はございませんので、各社でご手配願います。

【本件に関する問い合わせ先】

デジタルハリウッド株式会社 広報戦略部 広報 PR グループ 担当：川村

(mail:press@dhw.co.jp)

TEL:03-5281-9248 FAX:03-5281-9229

<取材お申し込み方法>

取材ご希望の方は下記フォームにご記入の上、12 月 11 日 (木) までにお申し込みください。

<<バイオハザード ディジェネレーション特別セミナー 取材申し込みフォーム>>

貴社名：

貴社媒体名：

お名前：

電話番号：

メールアドレス：

取材形式（該当を全て記載）： スチール／TV カメラ／ペン

→ メール返送先:press@dhw.co.jp

(件名:「バイオハザード特別セミナー」 取材希望)